

アル・アクサ洪水第325日目：イスラエルからデイル・アルバラへ：「避難せよ」 | 「アクサ病院から患者が逃げ出した」 | ヒズボラの攻撃146

The Palestine Chronicle, 2024年8月27日、脇浜義明訳、田中一弘補訳



イスラエルはガザでのパレスチナ人市民の虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- * デイル・アル・バラヒ市役所は声明を出し、72時間で250,000人が強制退去させられ、25のシェルターが空となったと述べた。
- * アル・カッサム旅団がハーン・ユニス東部のアル・カララで5人のイスラエル兵から成る軍団を待ち伏せ攻撃して、死傷させた。
- * ヌセイラト難民キャンプ北部で避難民が避難している学校をイスラエル軍が爆撃して、数人のパレスチナ人が死傷した。
- * ガザ保健省によれば、10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,435人、負傷者は93,534人となった。

最新情報

8月27日 12:00am

- * イスラエル軍：我々は西岸地区のヌール・シャムス難民キャンプの中にある作戦室を攻撃した。
- * アル・ジャジーラ：占領軍は西岸地区のトゥルカレム東部にあるヌール・シャムス難民キャンプの中の民家を2発のミサイルで攻撃して5人を殺害した。

8月26日 11:00pm

- * ネタニヤフ（人質家族との会合中の発言）：わが国はフィラデルフィア回廊に関する主張を引っ込めない。私は安全保障局や諜報機関の言っていることを気にしない。
- * ユニセフ（国連児童基金）：襲撃が迫っていると感じて患者がアル・アクサ病院から逃げ出した。

8月26日 9:00pm

- * ヒズボラ：我々は新築された第146師団本部を攻撃した。

* ホワイトハウス：我々はイランがイスラエル攻撃の準備をしていると考えなければならない。先日のヒズボラのイスラエル攻撃はこれまでとは異なる規模が大きいものだった¹。

* カービー米政府報道官：現在交渉は人質と捕虜の交換など、詳細に集中している²。

* 国際刑事裁判所検事：5月にイスラエル首相ベンジャミン・ネタニヤフとイスラエル国防相ヨアブ・ガラントの逮捕状を申請したにも拘わらず、逮捕状発行が遅れているのは、「司法の低下」だ。

* カン（諜報部と軍部筋の言葉として）：イスラエルはフィラデルフィア回廊に関してもっと柔軟性を見せることができる。

8月26日 8:00 pm

* 米国防総省報道官：我々は8月25日のイスラエルによるヒズボラの軍事施設攻撃に関与していない。

* チャンネル12：目撃者によると、爆発がテルアビブを襲い、現在調査が進行中だ。

* アル・ジャジーラ：イスラエル北部へ無人機とミサイルの攻撃があった。それはイスラエル軍参謀総長ヘルツィ・ハレヴィと米軍統合参謀本部議長マーク・ミリーの同地訪問と時が一致した。

* チャンネル12：防空システムがイスラエル北部のナハリヤ市の近くに迎撃ミサイルを発射した。

* ヘルツィ・ハレヴィ参謀総長：北部における我々の任務は避難している住民を家に戻すことだ。

* イェディオト・アハロノト：米のウィリアム・バーンズ CIA 長官は交渉仲介員に控え目になり、ガザ停戦に関する声明や発言を控えよと要請した。

8月26日 7:00 pm

* 国連高官：この数日間ガザにおける戦争激化のために我々の人道的活動が出来なくなった。我々には手に負えない状況だ。

* パレスチナ・メディア：イスラエル軍はハーン・ユーニス南部のアル・イクリミヤ地区で発砲してパレスチナ人1人を殺害し、他の人々を負傷させた。

* アル・ジャジーラ：レバノンからのドローン飛来を恐れて、イフタハ、ヘルモン、アイレット・ハシャハル、上ガリラヤで空襲警報サイレンが鳴った。

* パレスチナ・メディア：ハーン・ユーニス西部のアル・マワシ地区へのイスラエル機の空爆でパレスチナ人ジャーナリストのアーリー・タイマーが死亡した。

8月26日 6:00 pm

* ハアレツ：政府が最高裁判所や検事総長の決定を繰り返し否認したため、イスラエルは憲政上の危機に向かっている。

* 元イスラエル軍高官：戦争目的の明確さがないうえに、戦争で達成したものが浸食されている。

8月26日 5:00 pm

* カタール：カタール外務省は、ムハンマド・ビン・アブドゥルラフマン・アル・サーニ首相兼外相が、イランのアッバース・アラグチー外相とガザの状況と停戦交渉仲介の進展について話し合ったと発表した。

* ヒューマン・ライツ・ウォッチ：イスラエルのガザへの救援物資搬入妨害のために、ガザでポリオの大流行が発生した。

8月26日 4:00 pm

* 国連職員アジット・スンハイ：ガザ悲劇の大きさを表現できる言葉が見つからない。

* ヒズボラ：我々はラムヤ軍事施設の偵察装置を自爆無人機で攻撃した。

* 国連世界食糧計画：戦争が続く中でガザへの食料提供がますます困難になっている。

8月26日 3:00 pm

* ハマス：イスラエルのシドン爆撃の目標は我々の指導者の殺害であったが、彼は無事であった。

* ミリタリー・ウォッチ誌：「フォアワード・コントロール・グループ」と呼ばれる米国の軍事会社に雇用された傭兵グループの一部が2023年後半にイスラエルへ入った。

¹ 8月25日にヒズボラはイスラエル北部の軍事施設をロケット弾とミサイルを300発以上発射した。これは7月30日にイスラエルがベイルートでヒズボラの最高幹部ファアド・シュクルを暗殺したことの報復とされている。しかしその少し前に、それを察知したイスラエルは戦闘機10機で大規模な「先制攻撃」を行った。これは2006年の戦争以降最大規模であった。

² 交渉というが、仲介国代表とイスラエル代表との交渉で、ハマスは入っていない。但し、仲介国とハマスの接触はある。

*ベン・グヴィル国家安全保障大臣：ベンジャミン・ネタニヤフはアル・アクサ・モスクの「神殿の丘」への訪問とそれに関する決定の重要性を自覚していた³。

*ガザ保健省：10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,435人、負傷者は93,534人となった。

*ベン・グヴィル：ベン・グヴィルはヨアブ・ガラント国防相がハマスに屈服してイスラエルにとって好ましくない捕虜交換合意に賛成していると非難した。

*イスラエル：わが軍は10月7日以降米国から5万トン以上の武器、ミサイル、軍事装備を、500回にわたる航空便と107回にわたる船舶輸送で、受け取った。

8月26日 2:00 pm

*アヴィグドル・リーベルマン：ヒズボラへの反撃はもっと違った形でやるべきだった⁴。

*ガザ市民防衛隊：ガザ市でパレスチナ人グループに対するイスラエル軍の攻撃で5人の人が死亡し、多数が負傷した。

8月26日 1:00 pm

*レバノン安全保障関係筋：イスラエルがシドン走行中の車へ空爆したが、被害は軽傷であった。

*アル・ジャジーラ：南レバノンのシドン市で自動車空爆された。

*イラン外務省：イスラエルのテロ軍隊は抑止力と攻撃力を失った。いつ起きるかも分からない戦略的攻撃に自衛するのに必死だ。

*ヨアブ・ガラント国防相：ベン・グヴィルの行動はイスラエル国の安全と国際的立場を危うくする。

8月26日 11:30 am

*アル・カッサム旅団：我々の戦士がハーン・ユニス東部のアル・カラーラで5人のイスラエル兵から成る軍団を待ち伏せ攻撃して、死傷させた。

*デイル・アル・バラヒ市役所：72時間で250,000人が強制退去させられ、25のシェルターが閉鎖された。

*ガザ市役所：ガザ北部の病院は操業不能となった。占領軍は農産物や産業施設を破壊した。

*デイル・アル・バラヒ市役所：イスラエルがアル・アクサ殉教者病院がある地区からの立ち退きを命令したため、同病院は操業停止した。

*ベニー・ガンツ：ベンジャミン・ネタニヤフ首相は政権維持と引き換えにイタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣がイスラエルを奈落の底へ導くのを許している。

*ネタニヤフ事務所：アル・アクサ・モスクの法的地位を変えない。

8月26日 10:00 am

*イエディオト・アハロト：イスラエル軍はネツァリム回廊に大きな基地4つを建設して拡大した。

*イスラエル内務省：ネタニヤフはすぐに行動を起こし、アル・アクサに関するベン・グヴィル国家安全保障大臣の役割を終わらせなければならない。

*Wafa（パレスチナ通信社）：入植者がイスラエル警察に守られてアル・アクサ・モスクを襲撃した。

*ヒューマン・ライツ・ウォッチ：イスラエル政府はガザで医療関係者を弾圧し続けている。早急にそれをやめるべきだ。

8月26日 09:00 am

*ヤイール・ゴラン（野党民主党党首）：イスラエルは戦争を終結する真の戦略を講じないと、永遠に戦争を続けなければならない。自分をごまかさないようにしよう。ヒズボラを排除できないし、地図から消すこともできない。

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプの北部で避難民を収容している学校へのイスラエルの爆撃で数人のパレスチナ人が死傷した。

8月26日 08:00 am

*紅海におけるEU海軍ミッション：8月23日イエメンのフーシ派の攻撃を受けたギリシャ船籍の「スニオン」号からはオイル漏れの徴候はない。

³ネタニヤフがラマダン中のアル・アクサ・モスクでの礼拝者の数を減らさないと決定したことに、ベン・グヴィルは反対していた。ベン・グヴィルは、アル・アクサ・モスク敷地内にシナゴグを建立すると希望を表明していた。

⁴リーベルマンは対ヒズボラ・対イラン戦争に関して、第二次大戦で日本に核兵器使用で戦争が終結したことを引き合いに出している。

*アル・ジャジーラ：ドローン侵入の疑いがあったためイスラエルに占領されているゴラン高原に空襲警報サイレンが鳴った。

8月26日 04:00 am

*パレスチナ・メディア：早朝イスラエル軍がヌセイラト難民キャンプの北部を砲撃した。

8月26日 02:00 am

*ジェイク・サリバン米国家安全保障担当大統領補佐官：ヒズボラとの紛争が収拾不能な状態にならないことを望む。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス東部の町アバサン・アル・カビラにある民家への空爆で数人のパレスチナ人が死傷した。

8月26日 01:00 am

*エジプト諜報機関：ガザ停戦に関するカイロ会談は何らの合意に達せずに終了した。

8月26日 12:00 am

*イラン外務省：イスラエルのテヘラン攻撃に対する我々の反撃はよく計算された決定的なものとなるであろう。